

令和4年第9回八頭町議会定例会 追加議案 提案理由

令和4年9月16日

議案第103号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

現在、本町では10名の人権擁護委員の皆様にご活躍をいただいております。今回、令和4年12月31日をもって任期満了となります1名について、候補者の推薦をしようとするものです。

議案第103号は、淀瀬秀子（よどせ ひでこ）さんの推薦につき議会の意見を求めるものであります。

淀瀬さんは、船岡作業所の役員、また、八頭町の連合婦人会長等を歴任され、平成22年10月から人権擁護委員として活動いただいております。現在4期目でございます。

これまでの豊富な知識や経験を活かして活動いただける方であり、人望も厚く適任者と考えますので、引き続き人権擁護委員に推薦しようとするもので、任期は令和5年1月1日から令和7年12月31日までの3年間です。

議案第104号

令和4年度八頭町一般会計補正予算（第7号）

今回の補正は、電気代等の高騰が継続している状況を踏まえ、生活保護世帯やひとり親世帯などの低所得世帯に対して、生活するうえで欠かせない光熱費の助成をしようとするもので、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ182万を追加するものです。

歳入は、県支出金で、原油高・物価高騰に係る生活困窮世帯支援補助金、182万円、歳出は、民生費で低所得世帯光熱費助成事業、366万円余を計上し、予備費で調整をしております。